

# ごみ減量・リサイクル通信

発行：船橋地区ごみ減量・リサイクル推進委員会

事務局：船橋まちづくりセンター（3482）0341

第3号 平成26年9月発行

## ごみの減量にご協力をお願いします。

今号はごみの減量についてまとめました。ごみの減量は地球温暖化をはじめとする環境破壊の防止、天然資源の枯渇防止、そして家計の節約にもつながります。ごみの減量のためには地域の皆さんの協力が不可欠です。ごみを減らす取り組みにご協力をお願いいたします。



ごみを減らすためには、まずは「ごみになるものを減らす」ことが大切です。そのためには・・・

### ○必要の無いものは買わない

安いからといって必要のない物を買って、ほとんど使わずにごみにしたことはありませんか。特に食品は、保存期間も限られているため、大量に買っても食べきれずに捨ててしまうこととなります。年間6,200トン（清掃車4,100台分）も未開封の食品や手付かずの食品が捨てられています。

### ○過剰包装は避ける。買い物袋を持って買い物をする（レジ袋はもらわない）。

過剰に包装されている包装紙等は結局ごみになるものがほとんどです。過剰包装は避けましょう。また、買い物袋やエコバックを使うことで、不要（ごみになる）なレジ袋等を削減することができます。

他にも、○使い捨ての商品はなるべく使わない○物は最後まで使う。また壊れたものは修理して使う。

○食事は残さずに食べる○エコ調理をこころかける○生ごみは水分をしぼってから捨てるなど、「ごみになるものを減らす」ことがごみ減量のために最も大切な取り組みになります。

ごみを減らすためには「捨てずにまた使う」ことも大切です。そのためには・・・

### ○繰り返し使えるリターナブルビンなどの商品を使う。

たとえばビールの大瓶は、12回程度再使用できるといわれています。

同じ飲むならリターナブルビンの飲料にしてみてもいかがでしょうか。



### ○別の使い方を考える

裏面が白紙のチラシは、メモ用紙として使用することができます。お菓子の箱は物入れにしたり、ちょっと手を加えると鉛筆立てになったりします。別の使い方をすることでごみが資源になります。

### ○不要になったものは、必要としている人にゆずる。

着られなくなった洋服、使わなくなった玩具等を必要な人にゆずることは、ごみを減らすとともに、もらった方にも喜んでもらえる取り組みです。委員会でも、今年度から、「エコフェスタちとふな」の会場で「子ども用品交換会」を行っています。

他にも○フリーマーケットやリサイクルショップを利用するなど、「捨てずにまた使う」こともごみを減らすための有効な取り組みです。

ごみを減らすためには、「ごみをもう一度資源として生かすリサイクル」も大切な取り組みです。

可燃ごみでは年間で約40,428トン（大半は紙箱、パンフレット、包装紙、雑誌等のリサイクルできる紙）、不燃ごみでは約916トン（リサイクルできるビン、缶等）のリサイクルできるものが、ごみとして捨てられています。正しく分けることで、ごみを大幅に減らし資源とすることができます。リサイクルできるものが混ざっていないか確認をしてからごみを出すようにしましょう。

「リサイクル千歳台」では、ごみを減らすための様々な取り組みを行っています。

「リサイクル千歳台」では、リユース（再使用）小型家具の抽選配布、フリーマーケット、衣服のリフレッシュ会（交換会）、玩具や傘の修理をはじめ、生ごみ堆肥を使った野菜づくり講習会など、ごみを減らすための様々な取り組みや、ごみ減量・リサイクルに役立つ講習会等を実施しています。不用品交換のための情報ボードも設置されています。地元にあるリサイクル施設を活用して、ごみ減量に取り組んでみてはいかがでしょうか。

所在地：千歳台1-1-5 開館時間：午前10時～午後4時 月曜休館（祝日の時は翌日）

電話：5490-1020 FAX：5490-3267



**船橋地区の町会・自治会では、地域の皆さんの住みよい環境をつくるため、一斉清掃を行っています。各町会・自治会での取り組みを紹介します。皆さんも一斉清掃に参加してみませんか。**

《船橋会》 

毎年5月30日に「ごみゼロデー」として、一斉清掃を行っています。捨てられているごみの量は減ってきていますが、相変わらず環8沿いの植え込みに隠すようにごみが捨てられています。またコンビニから少し離れたあたりに食べ物の袋が捨てられているのが目立ちます。

《船橋葎根会》

毎年10月に実施しています。ごみの殆どが可燃ごみです。全体のごみの回収量は、4、5年前と比べて2割程度減っており、地域の皆さんの意識が高まっているように思います。最近新しい住民が増えているので、清掃しながらの町探検という趣旨で実施をしています。

《フレール西経堂自治会》

毎月第4日曜日午前9時より、団地内と周辺地域の一斉清掃を実施しています。最近植え込みの中にペットボトルや空き缶が捨てられています。また、以前よりは少なくなりましたが、依然としてタバコの吸殻が道路の側壁ぞいや、ベンチのまわりに多く目立っています。犬の排泄物も気になっています。

《千歳台廻澤町会》

毎年5月下旬～6月上旬の日曜日に一斉清掃を実施しています。ごみの量は昔にくらべだいぶ減っており、大きなごみが捨てられていることもなくなりました。街の景観や美化に対する意識が高くなっているのを感じています。集まったごみでは、タバコの吸殻や空き缶が目立ちます。

《希望ヶ丘団地自治会》

毎月団地内の一斉清掃を行っています。ごみは年々減っており、自分たちの住む団地の環境を良くしようという住民の皆さんの意識が高まっているように思います。

《船橋4丁目住宅自治会》

各棟ごとに毎月1回、日曜日の朝に一斉清掃を実施しています。ごみは殆どありませんが、ごくたまに粗大ごみが放置されていることがあり、大変迷惑をしています。

**ごみの量は減っているようですが、まだまだごみが不当に捨てられています。ごみやタバコのポイ捨て、犬の排泄物の後始末をしているのは、同じ地域の皆さんです。ごみやタバコのポイ捨てはしない、犬の排泄物は飼い主の方が始末する等、マナーをまもった行動を心がけていきたいものです。**

#### 編集後記

今年で8回目の開催となる「エコフェスタちとふな」を6月8日（日）船橋小学校で開催しました。今年は約550名の方においでいただき大盛況のうちに無事終了することができました。「エコフェスタちとふな」は、地域の活動団体にも協力いただき、不用品（牛乳パック、新聞紙等）を使った工作、リユース家具の無償配布、船橋地区の環境についてのパネル展示、エコクイズ・エコカルタ等、楽しみながら、ごみ減量やリサイクルを体験してもらうイベントです。来場された皆様に、ごみの減量等について関心を持ってもらうきっかけを提供できたのではないかと思います。また、今年から不要になった子ども用品（服、玩具等）をご寄付いただき、無料で提供する「子ども用品交換会」をはじめて実施しましたが、こちらも大盛況でした。ご寄付をいただきました皆様、ありがとうございました。